

アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬(ARB)のフロー図

2023年 7月 第2版

ARB (発売順・薬価2026.4)

ロサルタン

先発品 (33.4円50mg/日)
後発品 (14.0～18.1円50mg/日)

カンデサルタン

先発品 (27.0円8mg/日)
後発品 (10.8～25.6円8mg/日)

バルサルタン

先発品 (18.3円80mg/日)
後発品 (12.2円80mg/日)

オルメサルタン

先発品 (23.9円20mg/日)
後発品 (10.8～16.6円20mg/日)

テルミサルタン

先発品 (24.8円40mg/日)
後発品 (10.8～16.0円40mg/日)

イルベサルタン

先発品 (29.5円100mg/日)
後発品 (10.8～15.9円100mg/日)

アジルサルタン

先発品 (67.2円20mg/日)
後発品 (25.8円20mg/日)

降圧効果が高い

オルメサルタン
テルミサルタン
アジルサルタン

アジルサルタン
日本での最大用量40mgにおいて
他のARBより降圧効果高い

腎実質性高血圧症

カンデサルタン

ACE阻害薬が適切でない慢性心不全
(軽症～中等症)

糖尿病性腎症

ロサルタン

小児適応あり

カンデサルタン
バルサルタン

CYP2C19の寄与率が低い

オルメサルタン
テルミサルタン

100%胆汁排泄

テルミサルタン

ガイドラインにおいて使い分け
について 明記されていない

高血圧治療ガイドライン2019参照

効能・効果	推奨薬	
高血圧症	オルメサルタン(オルメテック®) * 承認用量での降圧効果が高い * CYP2C19の寄与率が低い テルミサルタン(ミカルディス®) * 承認用量での降圧効果が高い * CYP2C19の寄与率が低い * 100%胆汁排泄	アジルサルタン(アジルバ®) * 日本での最大用量40mgにおいて、他のARBより降圧効果が高い カンデサルタン(プロプレス®) * 小児(1歳以上)適応あり * 腎(実質)性高血圧症、慢性心不全(軽症～中等症)適応あり

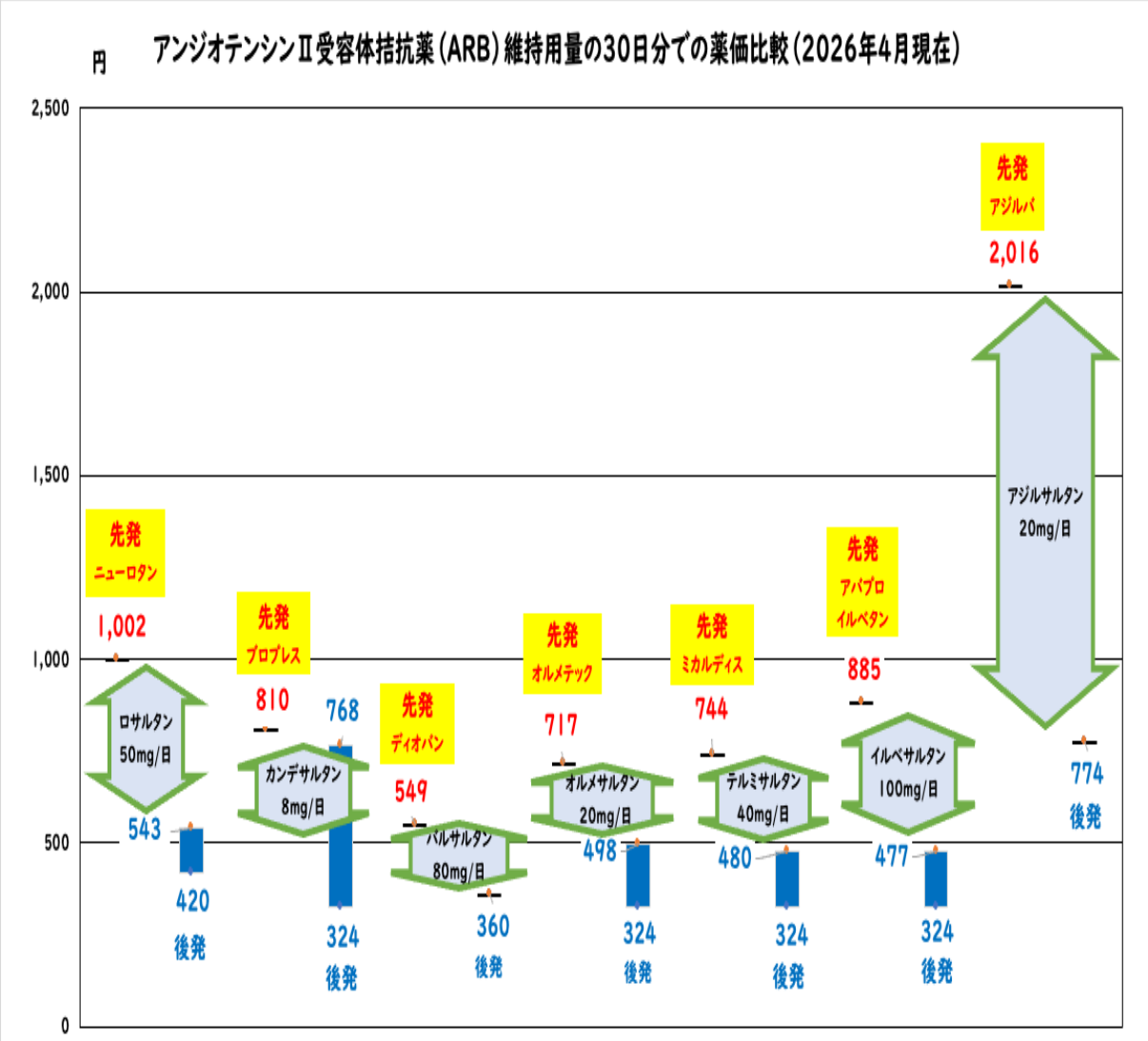
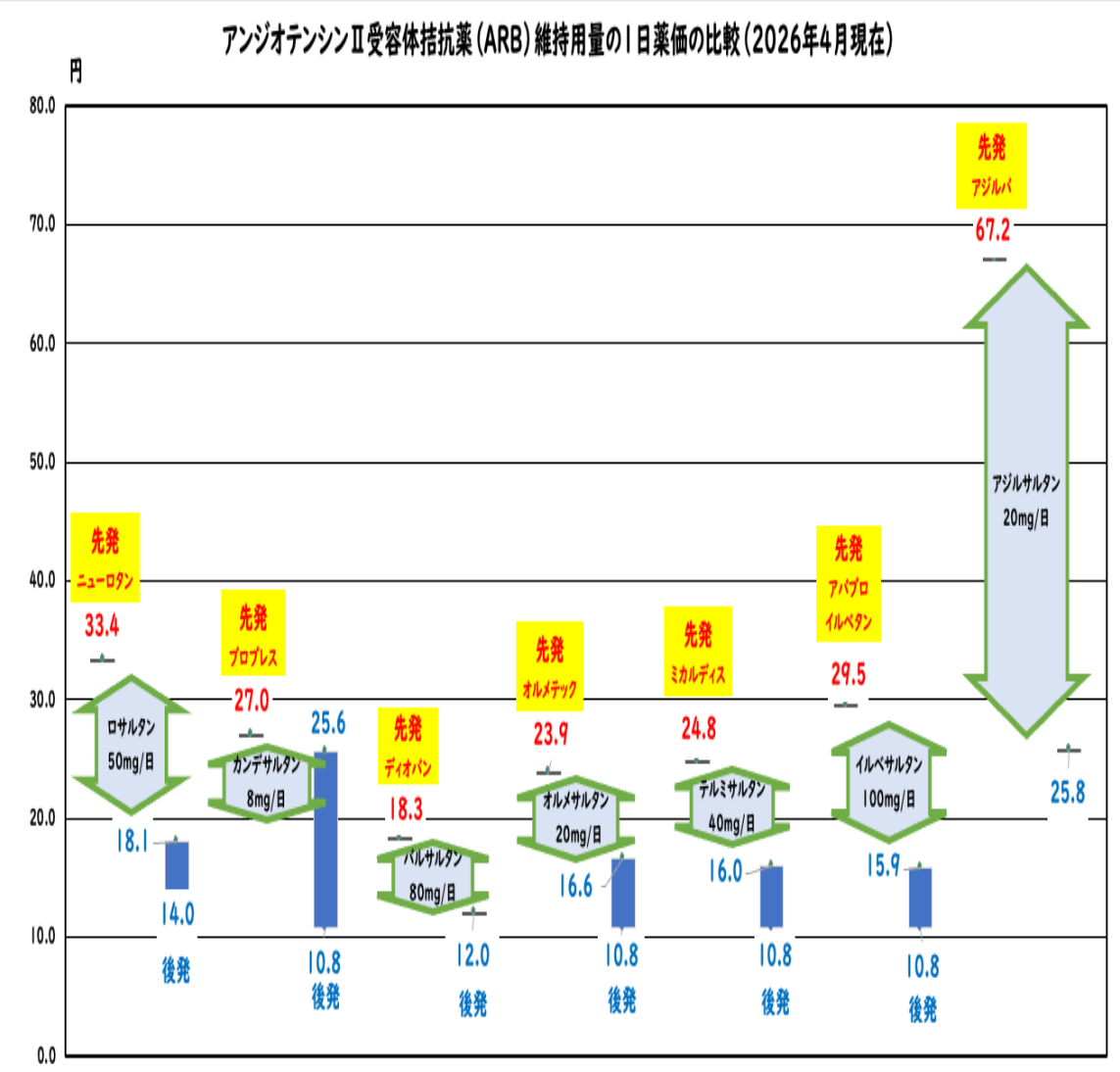
※日本では 2023 年 7 月時点で、7 種類(アジルサルタン、イルベサルタン、オルメサルタン、カンデサルタン、テルミサルタン、バルサルタン、ロサルタン)が発売されている。

※日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン 2019」など国内のガイドライン において使い分けについて明記されていない。

※各適応症ごとに用法用量が異なりますので、ご注意ください

参考
高血圧治療ガイドライン2019

アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬薬価比較グラフ(2026.4)



アジルバ錠20mg (先発品)と後発品との薬価差は、41.4円と他のARBと比べ大きい。
アジルバ錠20mg (先発品)の薬価は他のARB (先発品)の薬価と比べ、2倍以上高い。

ARB 推奨後発品

オルメサルタン:

「サワイ」「トーワ」「DSEP(第一三共エスファ)」

カンデサルタン:

「トーワ」「サワイ」「ケミファ」

テルミサルタン:

「トーワ」「サワイ」「ニプロ」

アジルサルタン:

「武田テバ」「ニプロ」「DSEP」「サワイ」